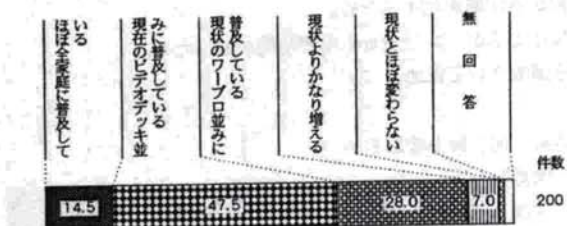


Q13. パソコンの世帯普及率

	合計	一回目調査						二回目調査						
		現状より大幅に増える	現状よりかなり増える	現状とほぼ変わらない	現状よりやや減る	現状よりかなり減る	無回答	ほぼ全家庭に普及している	現在のビデオデッキ並みに普及している	現状のワープロ並みに普及している	現状よりかなり増える	現状とほぼ変わらない	無回答	
合計	104	44	48	7	1	-	4	200	29	95	56	14	2	4
	100.0	42.3	46.2	6.7	1.0	-	3.8	100.0	14.5	47.5	28.0	7.0	1.0	2.0
性別														
男	96	41	44	7	1	-	3	184	26	85	54	13	2	4
	100.0	42.7	45.8	7.3	1.0	-	3.1	100.0	14.1	46.2	29.3	7.1	1.1	2.2
女	8	3	4	-	-	-	1	16	3	10	2	1	-	-
	100.0	37.5	50.0	-	-	-	12.5	100.0	18.8	62.5	12.5	6.3	-	-
年齢														
20才代	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-
30才代	6	2	3	-	-	-	1	11	1	8	18	2	-	-
	100.0	33.3	50.0	-	-	-	16.7	100.0	9.1	72.7	18.2	-	-	-
40才代	17	12	2	3	-	-	-	43	9	16	12	3	1	2
	100.0	70.6	11.8	17.5	-	-	-	100.0	20.9	37.2	27.9	7.0	2.3	4.7
50才代	14	7	7	-	-	-	-	37	6	20	7	4	-	-
	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	100.0	16.2	54.1	18.9	10.8	-	-
60才代	40	10	25	2	1	-	2	66	9	25	27	4	1	-
	100.0	25.0	62.5	5.0	2.5	-	5.0	100.0	13.6	37.9	40.9	6.1	1.5	-
70才代	23	11	10	1	-	-	1	37	3	22	7	3	-	2
	100.0	47.8	43.5	4.3	-	-	4.3	100.0	8.1	59.5	18.9	8.1	-	5.4
80才代	2	1	1	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-
	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-
90才代	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-

Q13. 2010年における「パソコンの世帯普及率」はどうか？



第1回調査結果 現状よりかなり増える【46.2%】現状より大幅に増える【42.3%】
現状とほぼ変わらない【6.7%】

「現在のビデオデッキ並みに普及している」47.5%、「現状のワープロ並みに普及している」28.0%、「ほぼ全家庭に普及している」14.5%の順になっている。「現状よりかなり増える」「現状とほぼ変わらない」は10%に満たない比率となった。

<自由回答まとめ(1回目調査)>

Q13. 2010年におけるパソコンの世帯普及率の水準予測

Q13-A. 予測の理由・根拠

〔現状より増えると思う理由〕

- ・インターネット化が進むため。
- ・パソコンの低価格化と簡易化が進むため。
- ・経済社会の知識情報化が進むため。
- ・高度情報社会におけるマルチメディア時代に入るため。
- ・企業就職の際、パソコンのリテラシーは必要条件となるため。
- ・直接的な人間関係を回避する人間が多くなったため。

〔現状と変わらないと思う理由〕

- ・現状よりは増えるがそれほどではないため。

Q13-B. その結果、何が最も変わるか

〔現状より増えた場合〕

- ・情報選択が難しくなる。
- ・心のゆとりや思いやりといった心性が弱る。
- ・在宅学生が普通になる。
- ・教室における授業が変化する。
- ・体験的、勤労的学習の減少から、意欲が減少する。
- ・パソコンなしでは生活が営めないようになる。
- ・一億総オタク化。
- ・思考方法の世界共通化現象が濃厚になる。
- ・自己表現をパソコンで行う人間が急増する。